

FATIMA ROMAN トルコでジブシーはローマンと呼ばれ、9拍子のジブシー音楽もまたローマンと呼ばれます。FATIMA ROMANは小松舞踊団FATIMA率いるチーム。今回はAğırRomanと呼ばれる重厚なローマンの踊りを披露します。

Izumi ジブシーの音楽は私たちの魂に訴えかけ、そして踊らせてくれます。私たちが踊るのではなく、音楽が踊らせてくれます。天然舞遊家**中野ドニア** **蒼子** いつの頃からか私は人様からジブシーと呼ばれるようになりました。それは海外の方々も同じで私と親しいアーティスト(敏感な方々)は私の事を『貴女はジブシー』と呼びます。世間から言わせると私の根の部分がジブシーらしいのです。(心は奪う気満々ですが物は盗りません) 11年ぐらい前の事でしょうか 前世占いが絶頂期の頃もなく私も診て頂き『貴女の前世はヨーロッパ大陸を踊って旅したジブシー集団の女団長 その土地々々で沢山恋をし結婚をせず子供を沢山産み大家族でおばあちゃんまで幸せに人生を全うした。』と伺いました。ホンマか知らんけど。。。いつの世も 愛と自由と芸術(創造)は私の魂の三柱です。

IKUYO&RomaKelebek これだけ一同に各国のジブシーダンスを見るイベントは他にありません。IKUYO&RomaKelebekは華やかな群舞をお届けします。毎回即興のTurkish RomaBestSelectionもお見逃しなく。**TOMOKA** イスタンブールでロマのレッスンを受けに行く時に増永さんと出会い、お話を沢山聞きました。それ以来ジブシースタイルに興味を持ち勉強しています。去年は妊婦でした。母となった今、生命の尊さを感じながら踊りたいと思います。**Mari A** [TRIAL] 憧れのロマフェス。日本には、現実のジブシーの生活や文化については謎ばかりですがこうしてジブシーについて知る機会。触れる機会があることに感謝します。

Cecilia [TRIAL] 私にとつて初めてのジブシーとの出会いは、イスタンブールの街中で楽器を掻き鳴らし、花を売り歩く子供達でした。まっすぐ迷いなく見つめるその瞳、強く陽気だけどどこか切なさを感じる音楽がとても心に残り、ルーツや生活から溢れる魂の響を私も表現したい!と強く感じました。ロマフェストにてその学びを深めるチャンスを取れることをとても光栄に思います。**Almalika Japan** [TRIAL] 京都在住のKIKI Almaの一声で「Almalika Japan」としてロマフェストに参加致します。日本各地のダンスシスターズに「集合」をかけ結成するチームはまさに日本のダンスジブシー。**ROMAFEST ジブシーダンス研究会(ロマ研)** ルーマニアで毎年行われているジブシーダンスと音楽の祭典『ROMAFEST フェスティバル』を東京にて再現! 生演奏に合わせて、ルーマニアのジブシーの踊り・チンゲララシュのリズムと技を披露します。圧倒的な速さと正確なリズムを刻むダンサーと、それに生き生きと重なり命を吹き込むジブシー楽団の演奏に、感動が止まらない現地のフェスティバル。そんな風にジブシー達と踊りたい、そんな風に音楽と一体になりたい。夢を追いかけて、ずっとチンゲリを練習しています。

Coco 鮎美 「ロマ・ジブシー」のルーツを求めてインドに渡ってから11年、私は彼らには属さない「部外者」でもインドの彼らの歴史と魂を尊重し「文化保存」の想いで地球上の国々でインド民俗舞踊を披露してきました。2011年、主宰の増永さんに発掘いただいたからは、日本で同じ想いのシスター達に逢えました。文化はこうして生きて発展していく。外の血を持つ私たちが、彼ら「ロマ・ジブシー」を踊る事は、同じ地球人として彼らの文化を祝福している。ロマフェストはまさにその祭典なのです。**タカダアキコ** 第6回ロマフェスト開催おめでとうございます。様々な国に住む様々なロマの文化踊りを日本でシェアする貴重なイベントに参加でき光栄です。**Nourah**はRuhani BellyDance Artsでトルコのフォークロアダンス、カシュックダンスをルハニスタイルでお届けします。スプーンダンスをキュートでセクシーでファッションナブルなスタイルでお魅せします。

Oasis(Sali and Friends) 出会って惚れ込んだダンサー Denise Enan。エジプトの元コーメイヤ舞踊団のダンサーで今はカナダ在住、その彼女を訪ね教わったガワジーの踊りを共に学んだ仲間とその生徒さん達とで披露します。**RAKS MIHO** 旅したユーラシア大陸のどこへ行っても、その地域の人達、ミュージシャン達と踊り、遊んできました。特にトルコ、スルクレのロマダンスが一番、素の自分に近いので踊り続けています。**FaRida** 2011年第1回ロマフェスト・ジブシーフェスティバルに参加し、いろんな国にいろんなジブシーがいろんな踊りを踊っていることを知り感動しました。その時に、ガワジー(Ghawzee,Ghwazi)に出会いました。来日したエジプトのマスターティチャー Dr.Gamal Seifのwsでした。当時のエジプト王国はガワジーの存在を快く思っていなかったので文献も大変少ないのですが、大陸を渡り、エジプトに根付き一時は国をも動かす力を持ったガワジー達のこれからも現地で調査を重ね、ロマフェストで発表していきたいと思ひます。



Maxi & Hai Romale! 2009年よりロマフェストに参加。多種多様なジブシー達と出会い、その文化・歴史・言語等を学ぶと同時に、彼らの厳しい現実も見えて来ました。ジブシーを踊ることの意味と、それが与えてくれる喜びを求め続けます。**Nese** 2003年、イスタンブールに初めて渡った時、出逢ったSema・Yildizのターキッシュロマスタイルに感銘を受け踊り続けているターキッシュロマダンス! これからもスルクレ地区で踊られていたターキッシュロマを日本で広めるために踊ります! ロマフェストでターキッシュロマダンスを沢山の方々に観て頂ける事はとても貴重なステージとなります。**高谷美也子** 蝶々私が初めてインドで会ったラジャスタンロマの背すじの伸びた誇り高い姿はまさに精神の貴族でした! 彼らのたくましさや芸術性の高さを踊りで少しでも伝えられたら嬉しいです。ロマフェスト今年も楽しみです! **JJRohita** ジブシー大好き! ジブシーに生まれなかった。ロマフェスト大好き。もっともっとジブシーを勉強したい!!

第6回ロマフェスト・ジブシーフェスティバル
2017年2月12日(日)16時 NYC ホール 全席席 5000円

第6回ジブシーシンポジウム
2017年3月11日(土)16時 NYC ホール 自由席無料

2017年7月30日~8月7日
ROMAFEST GYPSY SUMMER SCHOOL
Romania T.Mures



チェコ国立舞踊団オンドラーシュ共演 <http://www.romafest.com> お問い合わせ 042-679-3837 hiroko@romafest.com
このフェスティバルはロマ・ジブシーの音楽、衣装、ダンスやスタイルを目指す、愛する、研究する人たちが年に一回一同に会し、その成果を発表し鑑賞します。